

施設基準等

- 地域災害拠点病院
- エイズ治療拠点病院
- 地域周産期医療センター
- 地域医療支援病院
- 第2種感染症指定医療機関
- 地域医療教育センター
- 臨床研修病院 基幹型
- 地域がん診療連携拠点病院
- 地域医療人材拠点病院
- 災害派遣医療チーム
- 紹介受診重点医療機関
- 第一種協定指定医療機関
- 第二種協定指定医療機関

国立病院機構信州上田医療センターの理念
地域における最後の砦として、安全で質の高い医療を提供し、皆さまに愛される病院を目指します。

信州上田医療センターの基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、充分な説明・情報提供を行い、互いに信頼・協力しあえる関係をつくります。
2. 職員は常に研鑽に努めると同時に地域が必要とする医療を把握し、最新の知見に基づき安全で質の高い医療を提供します。
3. 地域医療の水準の向上に寄与するため、臨床研修医、看護師および地域の医療従事者に対する教育研修の充実に努めます。
4. 地域の急性期医療を担う中核病院、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院として、地域の医療機関および自治体との連携を強化し、地域住民の健康増進、地域医療の充実に努めます。
5. 人口動態の変動や外部環境の変化を正確に把握し、地域住民が必要とする医療を提供し続けることができるよう、健全な病院経営を目指します。

患者さんの権利

1. 一人の人間として、その人格・価値観などを尊重される権利があります。
2. 良質かつ適切な医療を平等に受ける権利があります。
3. 病状・検査・治療・見直しなどについて、納得できるまで十分な説明を受ける権利があります。また、自分の診療記録の開示を求める権利があります。
4. 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。そのために担当医以外の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。
5. 医療の過程で医療者が知り得た個人情報を守られ、入院中も可能な限り私的な生活が乱されない権利があります。
6. こどもにおいては、「生きる権利」「育の権利」「守られる権利」「参加する権利」があります。



独立行政法人国立病院機構 信州上田医療センター

〒386-8610 長野県上田市緑が丘1丁目27番21号
Tel : 0268-22-1890 (代表) Fax : 0268-24-6603
ホームページ <https://shinshuueda.hosp.go.jp/>

YouTube 公式チャンネル X (旧Twitter) 公式 ツイッター Instagram 公式 インスタグラム Facebook 公式 フェイスブック



**病院案内
2026**

*この病院案内は、2026年4月1日現在の紹介冊子です。



【表紙写真】経営企画室 安藤州平

上田駅ロータリーから北へ向かう国道141号線この先に当院があり車で10分、2.3kmの距離	当院近隣のりんご農園はゴールデンウィーク頃にりんごの花が満開になり甘い香りが漂う	北陸新幹線で上田東京間は最短80分
上信越国立公園の菅平高原にある唐沢の滝夏のココマ	信州上田医療センター	塩田城址のアジサイ(鎌倉時代に北条義政が鎌倉から塩田の地に入った時に築いた居城)
当院から望む信州上田大花火大会	黄葉に包まれた秋の上田城址公園	上田市は全国一のマツタケの産地

Hospital Information 2026

信州上田医療センターがある上田市は、長野県東部（東信地方）にあり、東信地方および上田地域の中心都市で、長野市、松本市に次ぐ県内3番目の規模の都市です。都市圏は佐久地域にまでおよび、都市圏人口37万人（算出定義による）といわれています。長野市から40km、東京から190kmのところに位置し、海拔456m。市域は上田盆地全体に広がり、二分するように千曲川が横断し、晴天率が高く、湿度は低く気持ちよく暮らせる気候です。国際会議観光都市および計量特定市に指定されています。

千曲川右岸の旧市街は、戦国時代に真田氏が築いた上田城を中心とする城下町。千曲川左岸の塩田は鎌倉時代の執権北条氏の一族塩田北条氏の所領で、安楽寺、北向観音などの多くの文化遺産が残されており「信州の鎌倉」と呼ばれています。上田市街地から北に向かうと真田氏発祥の地とされる真田郷（旧・真田町）、ラクビーや陸上の合宿、パウダースノーで有名な菅平高原（上信越国立公園）があり、近年では首都圏、中京圏からの移住者に人気の街といわれています。



千曲川を渡る北陸新幹線のハープ橋

JR上田駅

上田市役所

独鈷山（1,266m）

難攻不落、戦国時代の名城「上田城」を中心に広がる上田城址公園。

上田盆地の北部にそびえる上田市のシンボル太郎山のふもとに信州上田医療センターがある。病棟屋上から南の方角、上田市中心部を眺める。写真では見えないが北陸新幹線ハープ橋、上田駅、上田城跡公園の向こう側を結ぶ位置に千曲川が流れている。独鈷山の西側（写真右端）には長野県で最も古い温泉といわれる別所温泉があり、全国から温泉好きの湯治客がやってくる。

隣接するショッピングタウン・クロスガーデン上田緑が丘

電車＋バスでお越しの方

JR北陸新幹線・しなの鉄道・上田電鉄別所線「上田駅」下車
 上田バス信州上田医療センター線（2番のりば）でバス停「信州上田医療センター前」下車〔所要時間約8分〕
 または市内循環バス「西コース」（4番のりば）でバス停「信州上田医療センター前」下車〔所要時間約8分〕
 または市内循環バス「東コース」（4番のりば）でバス停「信州上田医療センター前」下車〔所要時間約25分〕

お車でお越しの方

上信越自動車道「上田菅平I.C.」より国道144号～国道18号上田バイパス～病院〔所要時間約15分〕

ご挨拶

皆様には、日頃より独立行政法人国立病院機構信州上田医療センターの活動にご理解とご支援をいただき誠に有り難うございます。

当院は上田小県医療圏において約19万人の命と健康を守る最大の急性期総合病院の責務として、2次輪番病院の後方支援を1年365日24時間体制で行い、年間4,200件を超える救急車搬送を含め、多くの救急患者さんを受け入れております。また、当院の慢性的な満床状態による救急搬送停止時間が増加しておりましたが、これを改善するため、近隣の9病院と診療連携協定を締結し、早期転院を促進しています。その成果として満床による救急搬送受け入れ停止時間は2022年の1,500時間/年から2025年には98.5時間/年へと著明に減少しております。

がん診療については、2025年4月に「がん診療連携拠点病院」に指定されました。年間、がん登録件数約900件、悪性腫瘍手術件数約700件、薬物療法延べ患者数1,070件、放射線治療件数230件と、毎年増加しております。

Da Vinciによるロボット支援手術を2024年12月から前立腺悪性腫瘍手術に、2025年2月からは直腸・結腸悪性腫瘍手術を開始しました。現在はさらに腎悪性腫瘍手術、膀胱悪性腫瘍手術、胃悪性腫瘍手術、鼠径ヘルニア手術に対してもロボット支援手術を開始しております（現在、鼠径ヘルニアは自費診療ですが県内では唯一当院のみで施行可能です）。2025年12月末までに102件のロボット支援手術が行われています。また、全身麻酔手術件数は年々増加しており、2,420件/年、緊急手術件数は370件/年に達しております。これ以上、現在の手術室数では対応困難になってきており、今年度中に手術室を増室する予定です。

また、感染症や外傷、循環器疾患、脳血管疾患などの診断・治療を行う、上田広域住民の地域医療の最後の砦として、全職員が責任感をもって各自の任務を遂行しております。昨年は血管造影撮影装置を更新しましたが、更新のために2か月ほど停止を余儀なくされ、関連施設の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。その影響で運用件数は減少しましたが、664件/年の診断・治療が行われました。



周産期・小児医療につきましては、当院は24時間対応で無痛分娩を行っている県内唯一の医療機関であり、分娩件数は646件/年と増加傾向です。また、小児救急においても当地域で唯一、夜間緊急入院可能な施設であり、NICUも6床備えています。今後も上田地域で安心して出産・育児ができるよう周産期医療を提供してまいります。

今後も、病院の理念である「地域における最後の砦として、安全で質の高い医療を提供し、皆さまに愛される病院を目指します。」が達成できるよう、職員一同さらに励んでいきたいと思っています。今後もかかりつけ医の皆さまとの連携を進め、地域医療を面という視点で支えていきたいと思っております。

引き続き密接な連携を何卒よろしくお願い申し上げます。

独立行政法人 国立病院機構
信州上田医療センター
院長 **横山 隆秀**

2026年5月

沿革

信州上田医療センターは、平成9年7月1日に国立東信病院と国立長野病院とが統合により誕生、7階建420床の病院として整備されました。がん治療、循環器病を対象とした高度救急医療、難病や周産期の総合的医療を行っています。また、地域医療関係者の教育研修機関としての機能も備えています。なお、平成14年11月には「地域医療支援病院」として承認されています。

旧国立長野病院	
昭和8年5月	宇都宮衛戍病院上山田転地療養所として創設
昭和20年6月	長野陸軍病院上山田分院となる
昭和20年9月	長野陸軍病院になる
昭和20年12月	国立長野病院として発足

国立東信病院	
昭和19年8月	日本医療団上田奨健寮として創設
昭和22年4月	国立松本療養所上山田分院として発足
昭和22年7月	国立長野療養所上山田分院となる
昭和25年4月	国立上田療養所となる
昭和29年11月	伝染病棟併設(上田市他9町村病院組合立)
昭和36年4月	国立病院に転換し、国立東信病院となる
昭和51年4月	附属看護学校開設(3年課程)

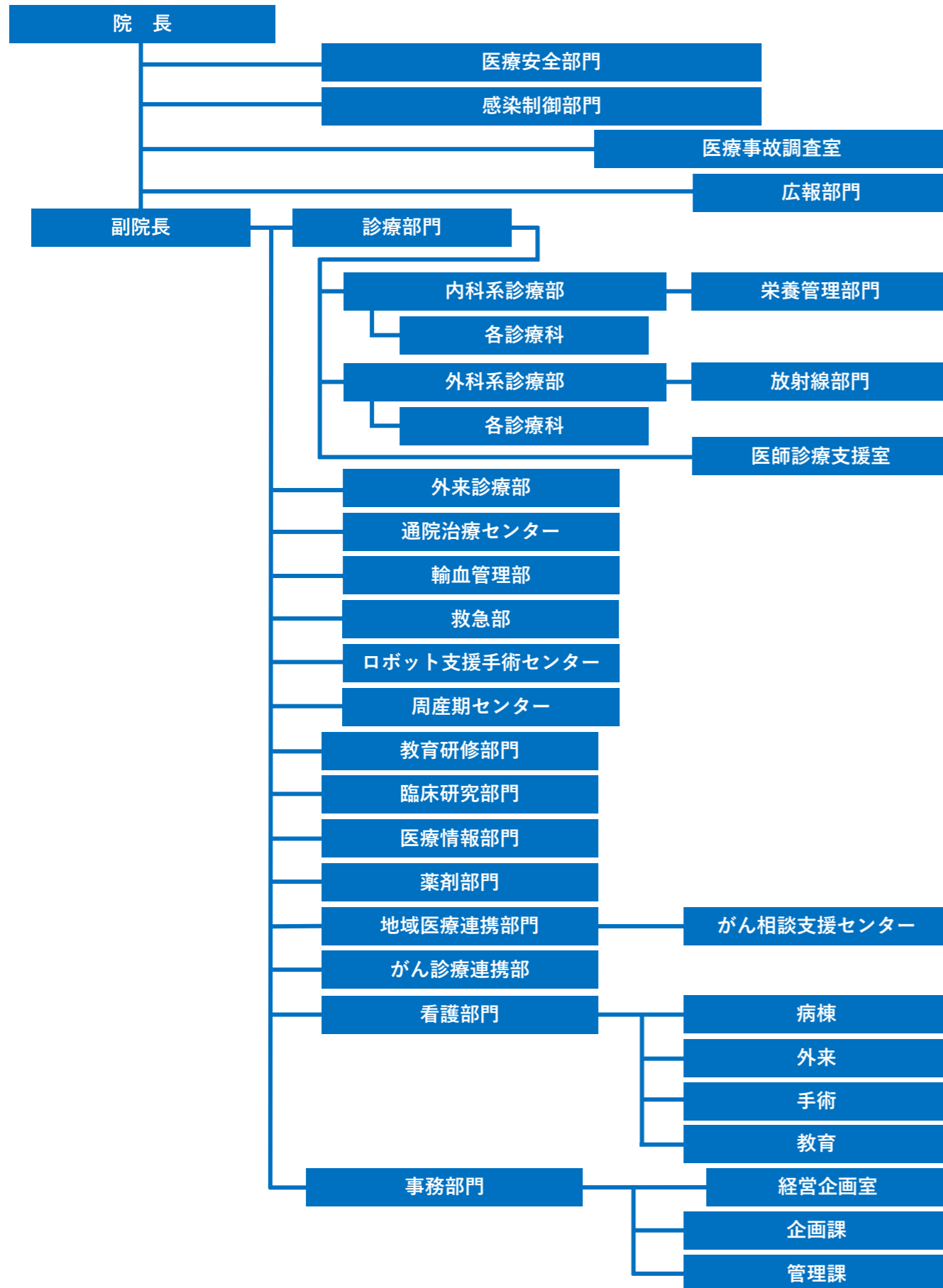
国立長野病院	
平成9年7月	(新)国立長野病院として開院

独立行政法人国立病院機構 長野病院	
平成16年4月	独立行政法人に移行 独立行政法人国立病院機構長野病院に移行

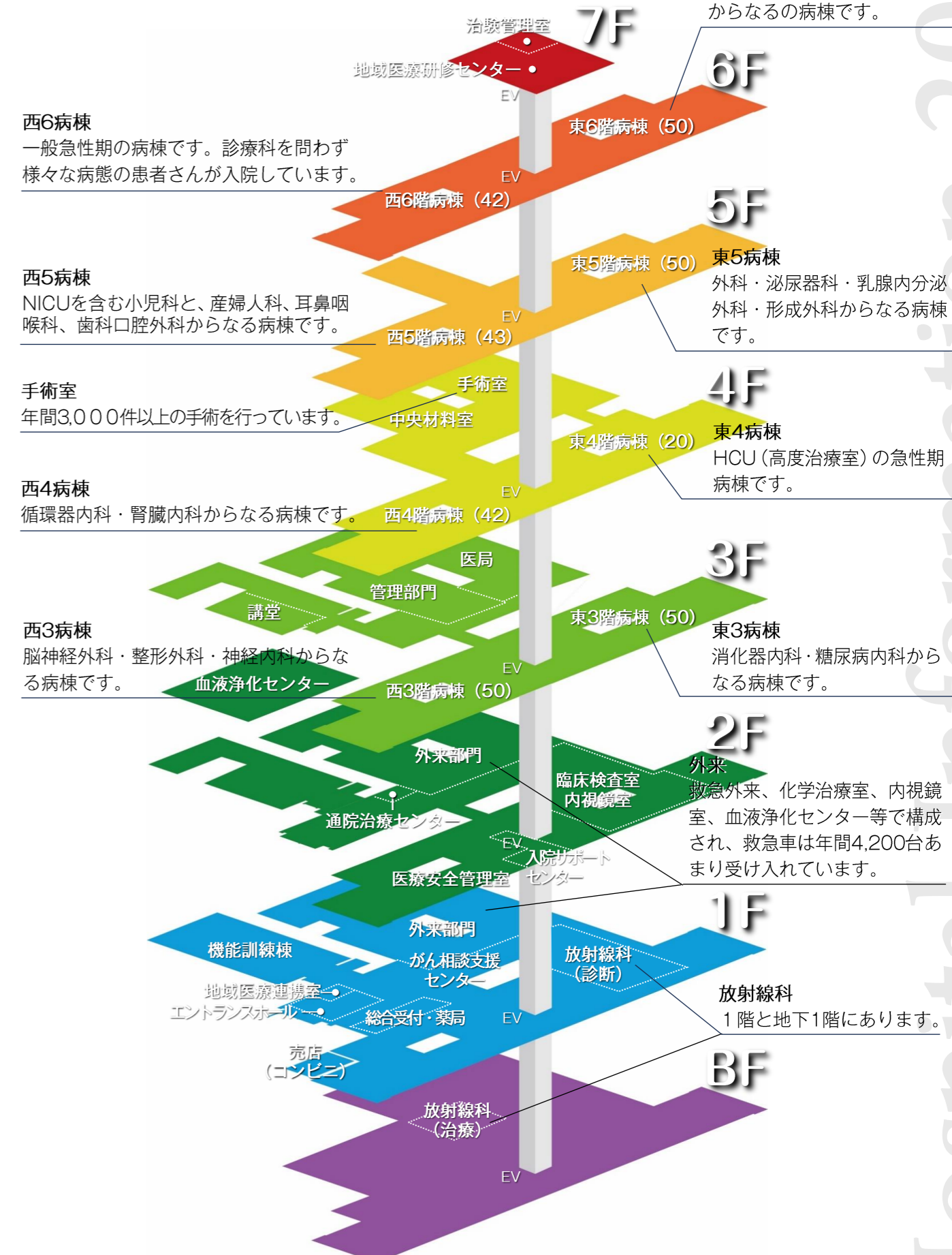
独立行政法人国立病院機構 信州上田医療センター	
平成23年4月	独立行政法人国立病院機構信州上田医療センターに名称変更
令和6年3月	附属看護学校閉校

組織

信州上田医療センターは、院長の下、各部門あわせ約750名（非常勤を含む）のスタッフから成る組織で運営されています。



階層構成



土地、建物の状況

土地：37,157平方メートル 建物延面積：39,634平方メートル

病床数など

入院420床（一般416床、感染症4床） 外来713.5人（2025年度1日平均）

主な機能

- 診療機能 ●がん診療の中核施設として、高度かつ集学的医療を行う
- 心疾患を中心とする循環器病を対象に高度の救急医療を行う
 - 膠原病・リウマチ等の難病を対象とした専門医療を行う
 - 周産期医療等にかかる母子医療を行う
- 教育・研修 ●地域医療教育センター
- 長野県上小地域を中心とした各種医療人の人材育成を行う
- 臨床研修病院
- 施設基準等 ●地域医療支援病院
- 救急告示病院
 - エイズ拠点病院
 - 地域災害拠点病院
 - 病院機能評価認定病院
 - 地域がん診療連携拠点病院
 - 地域医療人材拠点病院
 - 紹介受診重点医療機関

標ぼう診療科 36科

救急科／内科／呼吸器内科／消化器内科／循環器内科／腫瘍内科／腎臓内科／脳神経内科
／小児科／糖尿病・内分泌内科／心療内科／精神科／血液内科／リウマチ科／
心臓血管外科／外科／消化器外科／呼吸器外科／乳腺内分泌外科／整形外科／
形成外科／脳神経外科／泌尿器科／産科／婦人科／眼科／耳鼻咽喉科／皮膚科／麻酔科／
放射線治療科／放射線診断科／病理診断科／歯科口腔外科／リハビリテーション科／
緩和ケア内科／膠原病内科

指定医療

身体障害者福祉法（更生医療）／児童福祉法（育成医療・療育医療）／生活保護法／母子
保健法（養育医療）／戦傷病者特別援護法（療養給付）／感染症法（結核）／原爆被爆者
援護法（認定疾病医療・一般疾病医療）／労働者災害補償保険法／救急告示／第二種感染
症指定医療機関

建築配置



印から見た病院本館棟



シンボルモニュメント「生命と自然の力」



正門に聳えるロードサイン

主要 医療設備

主な医療設備・機器	
ハイケアユニット(HCU) 20床	新生児集中治療室(NICU) 6床
人工透析室 10床	感染症 第一種病室 4床
通院治療センター 15床	
ME室	
ポータブル人工呼吸器	鼻腔式持続陽圧呼吸補助装置
携帯型超音波診断装置	医療機器安全点検システム
血液浄化装置	経皮的循環補助システム
自動心臓マッサージシステム	個人用透析装置
心臓電気刺激装置	体温管理システム
人工呼吸器 成人用人工呼吸器	大動脈バルーンポンプ
体外循環装置用遠心ポンプ駆動装置	搬送用人工呼吸器
低体温管理装置	
汎用人工呼吸器 サーボベンチレータ	他
検査・治療用機器 画像診断装置	
MRI装置(1.5テスラ)	マルチスライスCT
血管撮影装置(シネアンギオ装置)	X線TV撮影装置
核医学診断装置(シンチグラフィ)	超音波診断装置
乳房撮影装置	マンモトームシステム
骨密度測定装置(全身用DEXA装置)	歯科撮影装置
歯科パノラマ装置	回診用X線撮影装置
ガンマカメラ	ポータブル用X線撮影装置
リニアック	PACS
CR(Computed radiography)システム	DR(Digital radiography)システム
検像システム	他
検査部門	
PCR検査装置	静脈可視化装置
全自動輸血検査システム一式	採血管準備システム 採血管発管装置
全自動血液凝固測定装置	全自動化学発光酵素免疫測定装置
全自動遺伝子検査装置	多項目自動血球分析装置
ビリルビン分析装置	全自動赤血球沈降速度測定装置
生化学自動分析装置 同装置システム	顕微鏡写真撮影装置・顕微鏡デジタルカメラ
循環器用超音波診断装置	システム顕微鏡 システム生物顕微鏡
運動負荷試験システム一式	正立型顕微鏡 生物顕微鏡 落射蛍光顕微鏡
筋電図誘発電位検査装置	肺機能測定装置
血圧脈波検査装置	ホルター心電解析装置
血液ガス分析装置	脳波・脳波検査装置一式
耳音響放射検査装置 耳管機能検査装置	他
手術室・中央材料室機器	
バイオクリーン手術室：1室 一般手術室：5室	タピンチ Xi
人工関節ナビゲーションシステム	鏡視下脊椎手術器械・鏡視下手術用機器システム
胸腔鏡カメラヘッド・胸腔鏡ビデオカメラシステム	関節鏡システム・関節鏡テレビシステム
腹腔鏡下内視鏡システム	硝子体白内障手術装置 超音波白内障手術装置
手術顕微鏡用補助システム・手術用顕微鏡一式	人工呼吸器
耳鼻科用手術用顕微鏡システム	画像モニタリングシステム
自己血回収装置	眼科用手術顕微鏡システム・眼科用手術台
外科用X線撮影装置・外科用内視鏡手術器械	超音波凝固切開装置・超音波血流計

手術室・中央材料室機器	
高解像硬性腹腔・胸腔鏡	膀胱腎盂ビデオスコープ
全身麻酔器・麻酔器一式・麻酔記録装置	他
その他の診断・治療用機器	
電子内視鏡	内視鏡室マネージメントシステム一式 上部消化管
内視鏡室マネージメントシステム一式 気管支	超音波内視鏡システム一式
耳鼻科内視鏡システム一式	高周波焼灼電源装置
小腸ビデオスコープ	ICU電動リモートコントロールベッド
人工腎臓血液透析装置	血漿交換装置
分娩監視システム	持続血液濾過透析装置
新生児・小児用生体情報モニター一式	簡易型陰圧化装置
インファントウォーマー(産婦人科)	新生児・小児用人工呼吸器
超音波血管内エコー装置	超音波診断装置4D(産婦人科)
高気圧酸素治療装置	全自動散薬分包機・全自動錠剤分包器
体外衝撃波結石破碎装置	他
リハビリテーション機器	
セントラルモニター	電気療法・温熱療法装置
多機能起立訓練装置	トレッドミル
エアロバイク	ADL関連設備
平行棒	他
病棟機器・設備	
病棟患者情報伝送監視システム	新生児室
介護浴槽	シンプル浴槽
オストメイト用トイレ	他
システム・その他	
電子カルテシステム	医事会計システム
検査システム	病理診断システム
画像管理読影レポート配信システム	内視鏡システム
薬剤システム	栄養管理システム
健診システム	診療録管理システム
透析通信システム	他



初夏のファサード



総合受付



エントランスホール



救急室



HCU病棟

HCU病棟



外来(1階)



がん相談支援センター



第4手術室



リハビリテーション



地域医療連携室 医療相談室



血液浄化センター



病棟特別室



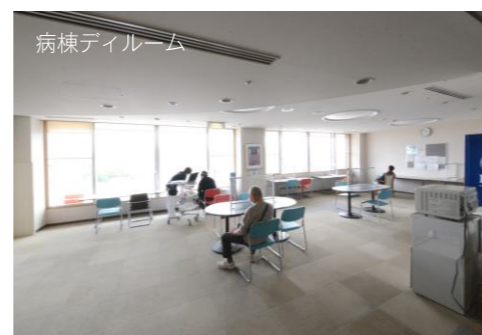
ダビンチ Xi



通院治療センター



入院サポートセンター



病棟ディルーム



シネアンギオ装置



薬剤部



薬剤部

Information

諸室紹介



リニアック



MRI



地域医療教育センター図書室



地域医療教育センター
カンファレンスルーム



マルチスライス



栄養管理室（厨房）



売店（コンビニ）



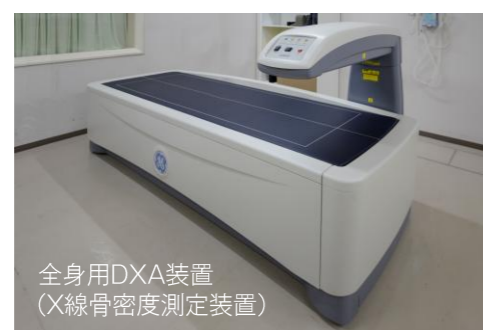
看護師宿舎



職員宿舎



マンモグラフィ



全身用DXA装置
(X線骨密度測定装置)



シンチグラフィ



X線診断装置



X線TV透視検査装置



歯科用X線診断装置



四季の移ろいが美しいベンチのある遊歩道

Information for Hospital